



ストリートファニチャー 制作の舞台裏公開 -前編-

信通エレクトロニクス
Vol.3

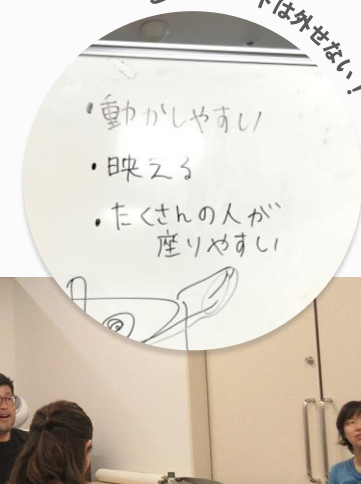
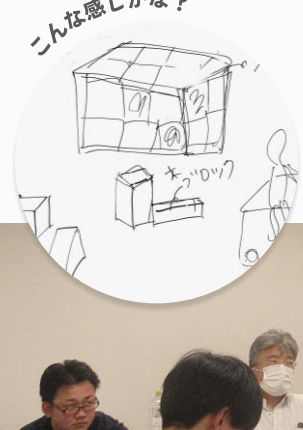
STORY

きっかけは、おにぎり

「おにぎりを食べる所がない・・・」
昨年度からプロジェクトに携わるメンバーの実体験が、ストリートファニチャーで駅前をもっと居心地のよい場所にするという企画発案のきっかけでした。



IMAGE



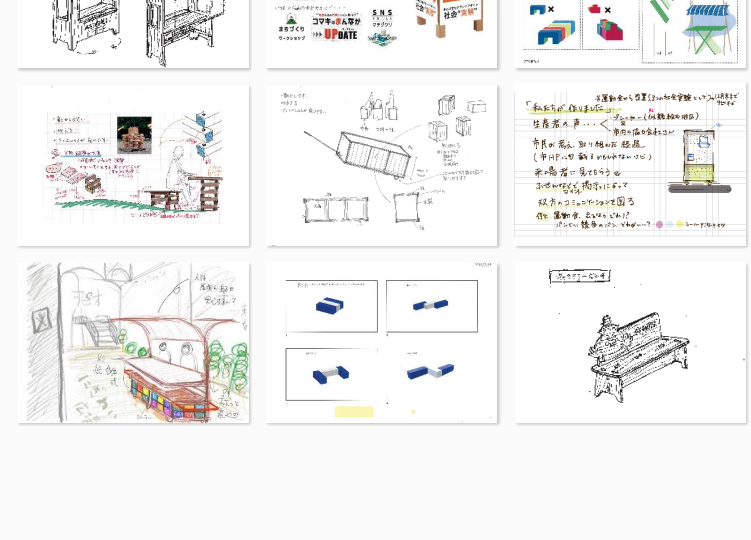
たくさん話し合いました

チームには年代も職業も異なる様々なメンバーが参加しています。使う人、作る人、運ぶ人、さまざま視点から意見が交わされて、制作するストリートファニチャーのイメージがだんだんと定まってきました。

DESIGN-1

ステキな案が集まりました

共有したイメージをもとにデザイン案を持ち寄りました。どれもワクワクする素敵な案です。それぞれのGoodポイントを出しつつ、デザインをまとめあげていきます。



BRUSHUP



ブラッシュアップ & ブラッシュアップ

さあ、次は会議室を飛び出して現場検証です。さらにLINEで議論を重ねながらブラッシュアップ。メンバーが知恵を出し合い、アイデアが形に、そして設計図になっていきます。

DESIGN-2

神は細部に宿る。

いよいよデザインも大詰め。メンバーが1/4モデルを作ってくださりビックリです!!
制作前ラストのミーティングは、そのモデルを囲みながら、角の形といった細かな所までこだわって決めていきました。



PROFESSIONAL



協力・監修

安全性と品質の担保のため、小牧市で活躍する丹羽明人アトリエの丹羽先生に専門家としてご協力と監修をしていただいています。